

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0017

作業主	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	サブドレン除鉄装置設置工事								
	発生場所	3・4号 超高圧開閉所 西側ヤード								
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
管	線量測定年月日	2020/1/31	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-130	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ(2019ZK-02842)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β有 0.1 mSv/h
	2	金属ガラ(2019ZK-02885)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β有 0.1 mSv/h
入	3					m ³				
	4					m ³				
	5					m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 キャスク表面Max値 r (mSv/h):0.01 B+r (mSv/h):0 コンテナナンバー 2019-ZK-02842									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0229
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月18日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1	6m3コンテナ(ZK-02842)	5 μSv/h	40 μSv/h	40 μSv/h	エリアE2	2020/2/18 8:20	6 m ³			ZK-02842	1
2	1	6m3コンテナ(ZK-02885)	5 μSv/h	30 μSv/h	30 μSv/h	エリアE2	2020/2/18 8:20	6 m ³			ZK-02885	1
								m ³				
								m ³				
								m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013203 - 0017

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	サブドレン除鉄装置設置工事								
	発生場所	3-4号 超高压開閉所 西側ヤード					2020/2/3	2020/2/3	2020/1/31	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/1/31	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-130		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ(2019ZK-02900)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有
2	金属ガラ(2019ZK-02901)	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。
 ギャスク表面Max値 r (mSv/h):0.01 B+r (mSv/h):0 コンテナナンバー 2019-ZK-02842

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0230
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月19日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02900) ⑤	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(屋外)	2020/2/19 8:40	6 m ³		ZK-02900	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02901) ⑤	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(屋外)	2020/2/19 8:40	6 m ³		ZK-02901	1
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0017

作業主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	サブドレン除鉄装置設置工事								
	発生場所	3・4号 超高圧開閉所 西側ヤード						2020/2/3	2020/2/3	
	作業主管G	建築水対策グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/1/31	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-130		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	6 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
5						m ³				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0231
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/20 8:30	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	3, 4号機T/B防水性向上対策工事									
	発生場所	1・4号機出入管理所建屋(GI-22)					2020/2/3	2020/2/3	2020/1/31		
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
G	線量測定年月日	2020/1/31	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-282		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
記入欄	1	不燃・その他(6m3コンテナZK-02902)	B	10	D	A	5 m ³	0.05 mSv/h	0.15 mSv/h	β 有	0.25 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
	4						m ³				
	5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0233
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02902) ⑤	5 μ Sv/h	150 μ Sv/h	150 μ Sv/h	エリアP1(屋外)	2020/2/20 9:00	6 m ³		ZK-02902	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	残Co処理エリア					2020/2/3	2020/2/3	2020/2/3	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ		B	02	D	B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
4tダンプ(2m3分)×2台=5m3 コンクリートガラ搬出いたします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0234
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		EリアC	2020/2/20 8:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0026

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	Eエリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事						
	発生場所	残Co処理エリア				2020/2/3	2020/2/3	2020/2/3
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号 T-ICWBL-04
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ	B 02	D B	5 m ³	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2				m ³			
	3				m ³			
	4				m ³			
	5				m ³			
	4tダンプ(2m3分)×2台=5m3 コンクリートガラ搬出いたします。							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0235
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/2/20 9:10	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012317 - 0022

作業主管理	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	CVCF盤および蓄電池取替								
	発生場所	構外モニタリングポスト局舎(MP-5/6/7)				2020/2/3	2020/2/3	2020/2/3		
	作業主管G	環境モニタリンググループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/1/31	測定者		測定器名	γシンチレーション	管理番号	F1-SC-148		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	金属ガラ(中継箱、盤等)	B	01	D	B	2 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
	2	ケーブル類(電源ケーブル等)	B	08	D	B	0.5 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
メ	3	不燃物その他(蓄電池等)	B	10	W	B	0.5 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
	4	梱包材等	A	01	D	B	0.5 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
	5	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無
モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0241
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月18日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-376	
2		ICW	F1-ICW-393	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(中継箱、盤等) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/18 8:30	4 m ³			1
	2	1	ケーブル類(電源ケーブル等) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/18 8:30	0.5 m ³			1
	3	1	不燃物その他(蓄電池) ⑥	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/2/18 8:30	1.5 m ³			1
	3	2	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/18 8:30	0.5 m ³			1
	4	1	梱包材等	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/18 10:20	2 m ³			2

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管G 記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m ²				
	7					m ²				
	8					m ²				
	9					m ²				
	10					m ²				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2020	—	02	—	0241

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
				4	μ Sv/h	4	μ Sv/h					0.5	m ²			
	5	1	プラスチック・ポリ・ビニール類							エリアO	2020/2/18 10:20		m ²			2
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			
													m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C 難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012317 - 0022

作業主管理記入欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	CVCF盤および蓄電池取替								
	発生場所	構外モニタリングポスト局舎(MP-1/3/4)					2020/2/3	2020/2/3	2020/2/3	
	作業主管G	環境モニタリンググループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/1/27	測定者		測定器名	γシンチレーション	管理番号	F1-SC-148		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属ガラ(中継箱、盤等)	B	01	D	B	3 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	
2	ケーブル類(電源ケーブル等)	B	08	D	B	0.5 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	
3	不燃物その他(蓄電池等)	B	04	W	B	0.5 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	
4	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	0.5 m ³	0.3 μSv/h	0.3 μSv/h	無	
5						m ³				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0242
				2020/2/3
調整後保管日時		2020年2月19日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-376
2		ICW	F1-ICW-393
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ(中継箱、盤等) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/19 8:45	8 m ³			1
	2	1	ケーブル類(電源ケーブル等) ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/19 8:45	0.5 m ³			1
	3	1	不燃物その他(蓄電池) ⑥	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/2/19 8:45	1.5 m ³			1
	3	2	不燃物その他 ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/19 8:45	0.05 m ³			1
	4	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 8:30	1.3 m ³			2

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:30	承認	審査	作成
	作業件名	#1ガレキ撤去工事(N2タンク)						
	発生場所	GT-23 休憩所解体ヤード				2020/2/3	2020/2/3	2020/2/3
	作業主管G	1号機建築グループ		監理員		TEL		
	元請会社			担当者		TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/2/3	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICW BL-80
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ	B 01	D B	0.8 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	ケーブル	B 08	D B	1.2 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
メ	3	不燃物その他	B 10	D B	2 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	4				m ³			
	5				m ³			
モ	1)不燃物その他内容 防災シート・ヘルメット・附着物有り金属ガラ / アルミ製フィルター類・可燃物附着有り石膏ボード・その他混在不燃物							

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0248
				2020/2/4
調整後保管日時		2020年2月20日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/20 9:20	5 m ³			1
	2	1	ケーブル①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/20 9:20	0.5 m ³			1
	3	1	不燃物その他②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/20 9:20	0.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6012903 - 0073

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月17日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	北側エリア仮設高圧変圧器盤除却工事								
	発生場所	1F構内					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/1/24	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-139		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	FEP	C	04	D	A	5 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0249
				2020/2/4
調整後保管日時		2020年2月17日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	FEP (→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/17 9:30	5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			
				履歴				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-108	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	コンクリートガラ			B 02 D A	3 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					
注: α 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0259
				2020/2/4
調整後保管日時		2020年2月21日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/2/21 8:40	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有			③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」									

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-108		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	B・α 汚染の有無	B+γ 線量率	
	1	コンクリートガラ	B	02	D	A	3 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0260
				2020/2/4
調整後保管日時		2020年2月21日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	B+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	コンクリートガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/2/21 8:45	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作 業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	9:00	承認	審査	作成
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事						
	発生場所	計測予備品倉庫 西側						
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL	
	元請会社				担当者		TEL	
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβ L-108
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無
		①	②	③				β + γ 線量率
	1	FEP管	C 04	D A	4 m	5 μSv/h	5 μSv/h	無
	2				m			
	3				m			
4				m				
5				m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0283
				2020/2/5
調整後保管日時	2020年2月18日			9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-126	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	FEP管(→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/18 9:00	4 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業主管理記入欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	計測予備品倉庫 西側				2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4		
	作業主管G	所内電源グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-108	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	B・α 汚染の有無	B+γ 線量率
1	FEP管	C	04	D	A	4 m ²	5 μSv/h	5 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0284
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月19日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-126
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	B+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	FEP管(→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 9:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβL-108		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	紙・ウエス類	A	01	D	A	3 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0285
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 9:30	0.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D 状態	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	10:00		承認	審査	作成
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事							
	発生場所	K4タンク南側						2020/2/4	2020/2/4
	作業主管G	所内電源グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβL-108	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	3 m	2 μSv/h	3 μSv/h
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0286
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:00	2.7 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβL-108		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	可燃物	A	04	D	A	3 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β・α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0287
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:30	4.6 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
線量測定年月日	2019/11/18	測定者			測定器名	電離箱サーベイメータ		管理番号	F1-ICWβL-108	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材類	A	03	D	A	0.3 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無
	2	ゴム類	C	01	D	A	0.2 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無
入欄メモ	3	難燃シート類	C	02	D	A	0.5 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無
	4	難燃物その他	C	04	D	A	2 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無
5						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0288
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 11:00	0.1 m ²			1
	2	1	ゴム類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 11:00	0.01 m ²			1
	3	1	難燃シート類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 11:00	0.2 m ²			1
	4	1	難燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 11:00	3.8 m ²			1
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐採木											
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6012912 - 0007

作業主管理記入欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-108		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	ホース類		C 03	D A	2 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
2	塩化ビニール類		B 05	D A	1 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無		
3					m ³					
4					m ³					
5					m ³					

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0289
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月20日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-126	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ホース類(→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 10:30	1.5 m ³			1
	2	1	塩化ビニール類(→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 10:30	0.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	②	C 難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート回路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβL-108		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	難燃物その他	C	04	D	A	1 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無
2	塩化ビニール類	B	05	D	A	0.5 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
3	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	3 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
4	可燃物その他	A	04	D	A	0.5 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
5						m ³				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0290
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 11:00	1.3 m ³			1
	2	1	塩化ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 11:00	0.01 m ³			1
	3	1	プラスチック・ポリ・ビニール類 (→H)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 11:00	4.3 m ³			1
	4	1	可燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 11:00	0.2 m ³			1
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月20日	(木)	11:00	承認	審査	作成
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事					
	発生場所	K4タンク南側			2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4
	作業主管G	所内電源グループ	監理員		TEL		
	元請会社		担当者		TEL		
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号 F1-ICWβL-108
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の 有無
	1	ゴム類	C 01	D A	2 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h 無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D A	1 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h 無
	3				m ²		
	4				m ²		
	5				m ²		
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0291
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月20日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 11:00	0.4 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 11:00	0.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	②	D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作 業 主 管 欄	保管希望日時	2020年2月21日	(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側								
	作業主管G	所内電源グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
G 記 入 欄	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβL-108		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	難燃シート類	C	02	D	A	3 m ²	2 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0292
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月21日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 9:30	0.01 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/4	2020/2/4	2020/2/4	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβL-108		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	ゴム類	C	01	D	A	3 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0293
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月21日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 9:30	0.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0008

作業主管理記入欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	3, 4号機T/B防水性向上対策工事							
	発生場所	4号機T/B(GI-25)					2020/2/5	2020/2/5	2020/2/5
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/1/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃物その他	B	10	D	A	2 m ³	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h
2	コンクリートガラ	B	02	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.07 mSv/h	無
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
メモ	不燃物その他は、防災シートになります。廃棄は自社にて廃棄場所まで搬送、廃棄します。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0294
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他②	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/21 9:25	2 m ³			1
	2	1	コンクリートガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアC	2020/2/21 9:25	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013214 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	固体廃棄物関連施設修理工事								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫3～8棟(GN-18北東付近)					2020/2/5	2020/2/5	2020/2/5	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/1/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-139		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
	1	排水ポンプ	B	03	D	A	0.1 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無
	2	ケーブル	B	08	D	A	0.1 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無
	3	分電盤	B	03	D	A	0.1 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無
	4	軽量鉄骨(L型アングル)	B	01	D	A	0.1 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無
5	鉄筋棒	B	01	D	A	0.1 m ²	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	無	
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0297
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月20日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	排水ポンプ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/20 8:00	0.1 m ²			1
	2	1	ケーブル①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/20 8:00	0.05 m ²			1
	3	1	分電盤①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/20 8:00	0.05 m ²			1
	4	1	軽量鉄骨(L型アングル)①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/20 8:00	0.3 m ²			1
	5	1	鉄筋棒①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/20 8:00	0.3 m ²			1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業主 管 G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の 有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③										
	6	コンクリートガラ	B	02	D	B	1.5	m ²	0.007	mSv/h	0.007	mSv/h	無		
	7						m ²								
	8						m ²								
	9						m ²								
	10						m ²								

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	廃2020	—	02	—	0297

保管 実績 記録 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用 ／ 減容可	コンテナNo.	測定No.
	6	1	コンクリートガラ ①	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2020/2/20 8:00	1.5	m ³			1
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013214 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	共用プール西側ヤード整備工事関連除却工事								
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫3~8棟(GN-18北東付近)					2020/2/5	2020/2/5	2020/2/5	
	作業主管G	建築廃棄物対策グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/1/28	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-139		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	紙、ウェス	A	01	W	B	0.3 m ²	0.007 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.01 mSv/h
2	養生マット	A	04	D	A	0.3 m ²	0.007 mSv/h	0.01 mSv/h	β 有	0.01 mSv/h
3	パウチ、ビニール	A	04	D	B	0.3 m ²	0.007 mSv/h	0.02 mSv/h	β 有	0.02 mSv/h
4						m ²				
5						m ²				

注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0298
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月21日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙、ウェス	5 μSv/h	5 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2020/2/21 10:00	0.2 m ²		SS-00444	1
	2	1	養生マット	5 μSv/h	5 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2020/2/21 10:00	0.2 m ²		SS-00444	1
	3	1	パウチ、ビニール	5 μSv/h	5 μSv/h	15 μSv/h	エリアW1	2020/2/21 10:00	0.1 m ²		SS-00444	1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012912 - 0007

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	門型サポート電路補強関連除却工事								
	発生場所	K4タンク南側					2020/2/5	2020/2/5	2020/2/5	
	作業主管G	所内電源グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2019/11/18	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWβL-108		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	紙・ウエス類	A	01	D	A	1 m	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	A	1 m	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
3	可燃物その他	A	04	D	A	1 m	2 μSv/h	3 μSv/h	無	
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0299
				2020/2/5
調整後保管日時		2020年2月21日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 9:30	0.1 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 9:30	0.7 m ²			1
	3	1	可燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 9:30	0.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
①	C	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
②	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013108 - 0009

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0312
				2020/2/6
調整後保管日時		2020年2月21日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	ガレキ一時保管施設防水対策工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)								
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無		
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m			
3						m				
4						m				
5						m				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
1	1	金属ガラ①	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/21 8:05	3 m			1	
								m				
								m				
								m				
								m				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015501 - 0085

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	6R D/G他点検手入工事(第5回計画点検)								
	発生場所	福島第一原子力発電所 5号機 D/G 屋上					2020/2/5	2020/2/5	2020/2/5	
	作業主管G	機械グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/1/7	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-324		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	不燃物その他	B	10	D	A	1.5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	セメント	B	02	D	A	0.5 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0316
				2020/2/6
調整後保管日時		2020年2月21日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-118
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(ボンベ)①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2020/2/21 8:20	0.3 m ³			1
	2	1	セメント②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/21 8:20	0.1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦・礫類・伐採木管理票

計上No. 6013215 - 0048

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	構外バス待合所本設化工事									
	発生場所	旧事務本館東側				2020/2/5	2020/2/5	2020/2/5			
	作業主管G	建築総合工事グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/1/22	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-051			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ(2019ZK-02637)		B	01	D	A	6 m ³	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	β有
2	金属ガラ(2019ZK-02719)		B	01	D	A	6 m ³	0.007 mSv/h	0.007 mSv/h	β有	0.1 mSv/h
3							m ³				
4							m ³				
5							m ³				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0317
				2020/2/6
調整後保管日時		2020年2月21日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-6
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(ZK-02637) ⑤	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(屋外)	2020/2/21 10:10	6 m ³		ZK-02637	1
	2	1	6m3コンテナ(ZK-02719) ⑤	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	エリアP1(屋外)	2020/2/21 10:10	6 m ³		ZK-02719	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0148

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月20日	(木)	8:30	承認	審査	作成
	作業件名	既設ALPS点検手入工事					
	発生場所	増設・高性能多核種除去設備建屋, 電気品建屋					
	作業主管G	処理設備グループ					
	元請会社	監理員 担当者					
線量測定年月日	2020/1/28	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号
No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率
		①	②	③			β・α 汚染の有無
1	不燃物その他(空調フィルタ)	B	10	D	A	1.5 m ³	1 μSv/h
2	スラッジ	B	10	D	A	0.01 m ³	1 μSv/h
3						m ³	
4						m ³	
5						m ³	
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。						

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0329
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-6	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他(空調フィルタ) ②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアP1(屋外)	2020/2/20 8:40	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ												
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0148

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:00		承認	審査	作成		
	作業件名	既設ALPS点検手入工事									
	発生場所	増設・高性能多核種除去設備建屋, 電気品建屋						2020/2/5	2020/2/5	2020/2/5	
	作業主管G	処理設備グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
	線量測定年月日	2020/1/28	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-137	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	紙・ウエス類			A	01	D	B	0.5 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h
2	プラスチック・ポリ・ビニール類			A	02	D	B	0.1 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無
3	難燃シート類			C	02	D	B	0.01 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無
4	ゴム類(Vベルト)			C	01	D	A	0.2 m ²	1 μSv/h	1 μSv/h	無
5											

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0330
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙・ウエス類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:00	0.8 m ²			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:00	0.1 m ²			1
	3	1	難燃シート類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:00	0.01 m ²			1
	4	1	ゴム類(Vベルト)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/20 9:00	0.01 m ²			1
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0040

作業主管理	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	9:30	承認	審査	作成	
	作業件名	5・6号機建屋内清掃業務委託(その3)							
	発生場所	5,6号機取水路開渠内							
	作業主管G	機械グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	TCS-172	管理番号	F1-SC-073	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③				β + γ 線量率	
	1	フロート(発砲スチロール)	A	02	W	A	4 m ³	3.3 μSv/h	4 μSv/h
	2						m ³		
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 1m3コンテナ搬入 固体廃棄物管理G調整済み								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0331
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月18日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フロート(発砲スチロール)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリア0	2020/2/18 9:30	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
	②		状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。													
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013402 - 0008

作業主管理	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	5, 6T Fエリア滞留水移送助勢業務委託								
	発生場所	5,6号機取水路開渠内					2020/2/6	2020/2/6		
	作業主管G	機械グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/1/20	測定者		測定器名	TCS-172	管理番号	F1-SC-073		
記入欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	ロープ	A	04	W	A	1 m	3.05 μSv/h	3.3 μSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	A	1 m	3.05 μSv/h	3.3 μSv/h	無
	3	防災シート	B	10	W	A	1 m	3.05 μSv/h	3.3 μSv/h	無
4						m				
5						m				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0332
				2020/2/7
調整後保管日時		2020年2月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2		ICW	F1-ICW-376
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ロープ	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/18 11:00	1 m			1
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/18 11:00	1 m			1
	3	1	防災シート②	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアPI(屋外)	2020/2/18 10:00	1 m			2
									m			
									m			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015203 - 0002

作 業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F構内放置品の片付け業務委託							
	発生場所	大型機器除染建屋 東側							
	作業主管G	工事基盤整備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
G	線量測定年月日	2020/2/7	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	152	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
		①	②	③				β+γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	難燃物その他	C 04	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
メ モ	3	紙・ウエス類	A 01	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	4	可燃物その他	A 04	D	A	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	5					m ²			
・プラスチック(PE管) No.2: 固体廃棄物管理G 了承済									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0338
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月19日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2		ICWBL	F1-ICWBL-126	
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:30	1.9 m ²			1
	2	1	難燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:30	1 m ²			2
	3	1	紙・ウエス類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:30	0.5 m ²			1
	4	1	可燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 10:30	1.3 m ²			1
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012604 - 0022

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F1 PCV内部調査(B3)								
	発生場所	GT-19(旧 棟ゴミ置き場)					2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12	
	作業主管G	燃料調査グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/2/12	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICBL-111		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	難燃物(ゴム類)	C	01	D	B	1 m ³	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
2	難燃物(難燃シート類)	C	02	D	B	1 m ³	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
3	難燃物(ホース類)	C	03	D	B	1 m ³	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4	難燃物(その他)	C	04	D	B	1 m ³	0.005 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0340
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月18日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2		ICWBL	F1-ICWBL-126	
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ゴム類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/18 9:00	1 m ³			1
	2	1	難燃シート類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/18 9:00	0.2 m ³			1
	4	1	難燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/18 9:00	0.7 m ³			2
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —
							05 —

A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこ。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月17日		(月)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事								
	発生場所	淡水化処理RO膜装置エリア								
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/2/4	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-137	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	ビニール類		A	02	D	B	4 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
2	可燃物その他		A	04	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0341
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	ビニール類	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/17 11:00	4 m ²			1
	2	1	可燃物その他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/17 11:00	0.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	石綿含有物(はつり屑等)		14	—		15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0342
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月19日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事							
	発生場所	淡水化処理RO膜装置エリア					2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/2/4	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-137	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
		①	②	③					
	1	キムタオル・ウエス	A 01	D B	3.5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2	ビニール袋	A 02	D B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3				m ²					
4				m ²					
5				m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キムタオル・ウエス	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 9:00	2.2 m ²			1
	2	1	ビニール袋	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 9:00	1.2 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作業主管理	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事							
	発生場所	淡水化処理RO膜装置エリア							
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員		TEL			
	元請会社			担当者		TEL			
線量測定年月日	2020/2/4	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-137		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	難燃シート	C	02	D	B	1 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h
	2						m ²		
記入欄	3						m ²		
	4						m ²		
	5						m ²		
	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0343
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月20日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月20日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃シート	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/20 9:00	0.6 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	状態	D:乾燥, W:湿気有		履歴		
				A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0033

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 タンクエリア水回収設備他点検修理工事								
	発生場所	雨水タンクヤード					2020/2/12	2020/2/12	2020/2/12	
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/2/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-164
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	① ② ③									
	1	キムタオル・ウエス他			4 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
	2	ビニール袋			1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
3				m ²						
4				m ²						
5				m ²						
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0344
				2020/2/12
調整後保管日時		2020年2月21日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キムタオル・ウエス他	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 9:00	2.2 m ²			1
	2	1	ビニール袋	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 9:00	0.9 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010302 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2019年度防火帯除草業務委託								
	発生場所	1F構内防火帯 南展望台付近								
	作業主管G	防災安全グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/2/13	測定者		測定器名	SC	管理番号	F1-SC-080		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	可燃物その他	A	04	D	A	10 m ³	2 μ Sv/h	2.5 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	物量については固体廃棄物管理Gと調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0349
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月18日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草)	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 8:00	10 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010302 - 0008

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2020年2月18日		(火)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	2019年度防火帯除草業務委託								
	発生場所	1F構内防火帯 南展望台付近						2020/2/13	2020/2/13	
	作業主管G	防災安全グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/2/13	測定者			測定器名	SC	管理番号	F1-SC-080	
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	可燃物その他		A	04	D	A	10 m ²	2 μ Sv/h	2.5 μ Sv/h
2							m ²			
3							m ²			
4							m ²			
5							m ²			
メモ	物量については固体廃棄物管理Gと調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0350
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月18日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草)	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/18 8:00	8 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010302 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月19日		(水)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	2019年度防火帯除草業務委託							
	発生場所	1F構内防火帯 南展望台付近					2020/2/13	2020/2/13	2020/2/13
	作業主管G	防災安全グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/2/13	測定者		測定器名	SC	管理番号	F1-SC-080	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	可燃物その他	A	04	D	A	10 m ³	2 μSv/h	2.5 μSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
メモ	物量については固体廃棄物管理G と調整済み								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0351
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月19日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他(草)	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/19 8:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6010302 - 0008

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2019年度防火帯除草業務委託								
	発生場所	1F構内防火帯 南展望台付近								
	作業主管G	防災安全グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/2/13	測定者		測定器名	SC	管理番号	F1-SC-080		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β - α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	可燃物その他		A	04	D	A	10 m ³	2 μ Sv/h	2.5 μ Sv/h
2							m ³			
3							m ³			
4							m ³			
5							m ³			
メ モ	物量については固体廃棄物管理G と調整済み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0353
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月21日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/21 8:00	8 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013707 - 0232

作業主	保管希望日時	2020年2月20日		(木)	8:30	承認	審査	作成						
	作業件名	海水配管トレンチ除去工事												
	発生場所	プロセス建屋 南側ヤード												
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL								
	元請会社				担当者	TEL								
管	線量測定年月日	2020/1/31	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-158						
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率					
		①	②	③										
		1	可燃凝集沈殿物	A 04 W B						4 m ²	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
		2												
入	3													
	4													
	5													
	*可燃凝集沈殿物はスチールコンテナに收容済み。申請内容は固体廃棄物グループと調整済み。													

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	-	02	-	0360
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月20日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月20日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃凝集沈殿物	4 μ Sv/h	4 μ Sv/h		エリアO	2020/2/20 8:30	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテ ゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013707 - 0232

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	海水配管トレンチ除去工事								
	発生場所	プロセス建屋 南側ヤード								
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/1/31	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-158		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	可燃凝集沈殿物	A	04	W	B	4 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	可燃凝集沈殿物はスチールコンテナに収容済み。申請内容は固体廃棄物グループと調整済み。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2020	—	02	—	0361
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月21日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃凝集沈殿物	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 9:30	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0232

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	海水配管トレンチ除去工事								
	発生場所	プロセス建屋 南側ヤード				2020/2/13	2020/2/13	2020/2/13		
	作業主管G	処理設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/1/31	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-158		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
	1	可燃凝集沈殿物		A 04	W B	4 m ³	0.001 mSv/h	0.001 mSv/h	無	
	2					m ³				
	3					m ³				
4					m ³					
5					m ³					
・可燃凝集沈殿物はスチールコンテナに収容済み。申請内容は固体廃棄物グループと調整済み。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0362
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月21日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2020年2月21日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-393	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃凝集沈殿物	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 11:00	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012803 - 0009

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2020年2月21日		(金)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	【定期点検】水中テレビカメラビデオ装置点検保守							
	発生場所	共用プール3階					2020/2/14	2020/2/13	2020/2/13
	作業主管G	燃料管理グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/2/11	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-410	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
		①	②	③					
	1	紙・ウェス	A 01	D B	0.01 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
	2	ポリ・ビニール	A 02	D B	0.02 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無	
3	綿ロープ	A 04	D B	0.01 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無		
4	難燃シート	C 02	D B	0.2 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無		
5	難燃テープ	C 04	D B	0.01 m ²	10 μSv/h	10 μSv/h	無		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2020	—	02	—	0367
				2020/2/14
調整後保管日時		2020年2月21日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2020年2月21日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-393
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	2	1	ポリ・ビニール	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 10:30	0.01 m ²			1
	3	1	綿ロープ	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 10:30	0.01 m ²			1
	4	1	難燃シート	4 μSv/h	4 μSv/h		エリアO	2020/2/21 10:30	0.1 m ²			1
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。